

ま ん よ う の う た

# 万葉の詩



## 災害に備えての取り組み ～万葉苑非常食訓練～

特別養護老人ホーム 万葉苑  
施設長 池田宏之



平成7(1995)年の阪神・淡路大震災、そして昨年3月11日には東日本大震災が発生しました。亡くなられた皆様のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。今回の震災で自然の大きな力のすさまじさを思い知らされた次第です。

翻って多くのご高齢入居者の方々が生活しておられる我が万葉苑を思うとき、災害が発生した場合、果たして入居者皆様にご不自由をかけず安全にお守りができるのか心配でなりません。幸い、万葉苑では僅かではありますが非常用食品と飲料水を備蓄しております。これを活用して、ライフライン遮断を想定して入居者様に実際に食事が提供できるのか、訓練実施に向けて職員達と相談しました。数度の打合会を経て平成23年12月7日、いよいよ第1回目の非常食訓練を実施しました。今回の献立は昼食にカレーライス・フルーツの缶詰・粉茶、そして間食はパンの缶詰としました。



簡単と考えていたカセットコンロで湯を沸かすことすらも手間取ったり、入居者の方々の食事形態に合わせた盛り付けには、介護職員の助力なしではスムーズに行えないなどスタッフ一

同、協力しあいながら終始奮闘し、ようやく時間内に特養入居者・ショートステイ利用者の皆様全員に食事を提供することができました。カレーは非常食ながら概ね「美味しい」との評価を頂き一安心でした。



訓練後の職員アンケートでは、「実践したお陰で段取りが良く解った」「助け合って取組み、良かった」などの意見が寄せられ、日頃の職種間・職員間の協力体制を改めて見直す良い機会にもなりました。

災害が発生した場合、食事ばかりでなく、生活全般において様々な困難が生じます。まだまだ飲料水などの備蓄量は充分ではありませんし、食糧の他にも簡易トイレ、懐中電灯、毛布などの備えが必要です。引き続き備蓄量を確保しつつ、職員一同平時においても非常時に備える心構えや地域との連携についても忘れぬよう心掛けてまいりたいと考えております。



# 万葉苑事業所紹介

ケアハウス万葉と万葉苑配食サービスを紹介します。

## ケアハウス万葉 奈良市川上町281 TEL : 0742-27-8500

ケアハウス万葉は見守りと安心を提供する「高齢者向け住宅」です。特別養護老人ホームとは異なり、原則介護を必要としない方が入居できる食事付きの施設です。60歳以上（ご夫婦で入居の場合は、どちらかが60歳以上）で、家庭や住宅の事情、または高齢等のために調理ができない等、一人で生活をするには不安がある場合に入居頂いています。

24時間常駐の職員がおり、季節の行事もあり、自由に外出したりして自分の人生を過ごす、そのような施設です。

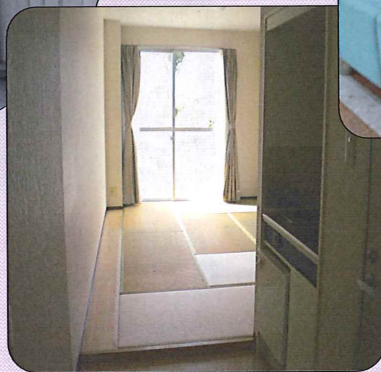


施設外観

玄関ロビー



日の当たる居室



イトーヨー  
カードー訪問  
出店



## 万葉苑配食サービス 奈良市川上町281 TEL : 0742-27-8500

万葉苑配食サービスはケアハウス万葉に併設されています。奈良市から委託を受け、ケアハウス万葉の厨房で調理した弁当（月～金曜の昼食のみ1食450円）をお届けし、同時に安否の確認を行っています。お食事の配達にはボランティアさんの協力を得て行っております。

65歳以上の単身世帯などで心身の障がいや傷病の為に調理が困難で低栄養のおそれがある等、奈良市の定める基準に合い必要性が認められた場合に利用できます。

ご利用を希望される際は担当のケアマネージャーや管轄の地域包括支援センターにまずご相談ください。

配達の皆さん



厨房の風景

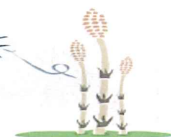


お汁付きの昼食を温かいまま保  
温容器に入れて配達します





# 万葉・写真日記（冬～春）



平成23年12月 万葉苑デイサービスセンター

奈良のマスコットキャラクター「せんとくん」がデイサービスにやって来ました。みなさん大歓迎で握手をしたり記念撮影をしたりと思い出となる楽しいひとときでした。



平成24年1月 特別養護老人ホーム万葉苑  
万葉苑ショートステイサービス

万葉苑では元旦におせち料理をお出ししています。お一人ずつ重箱に入れており入居者様に好評です。



平成24年1月 万葉苑デイサービスセンター

昨年に引き続き新年会にてデイ職員による「和太鼓演奏」と「福笑い」を出し物としてみなさんにご披露させて頂きました。

当日はケアハウス入居の方々も多数来苑・参加頂きました。皆さん和太鼓を熱心に聞いて下さり、職員も思いを込めて演奏しました。



平成24年2月 特別養護老人ホーム万葉苑  
万葉苑ショートステイサービス

鬼は外！ 福は内！ これで万葉苑に福がきたちなみに青鬼は施設長です。



平成24年3月 万葉苑大宮デイサービスセンター

大宮デイサービスでは1年に3回、訓練を受けた可愛い犬がやってきて、踊りや芸を見せてくれたり、触れ合いを楽しむ等ドッグセラピーを開催しています！

利用者様からは普段ない何ともいえない表情が見られ、癒しの効果はバツグンです！



## お口の健康の大切さ

～万葉苑大宮デイサービスセンター所長 梶岡 貞人～



口を開けて食べ物を取り込み、歯で噛み砕き、舌で口の奥へと運び、飲み込んで、食道へ通す・・・この当たり前のことが高齢になると当たり前でなくなり栄養状態の悪化や病気や認知症の原因になってしまいます。例えば唾液の分泌機能が低下すると口の中の除菌作用が低下し肺炎になりやすくなります。また飲み込む力が低下すると「ご飯が美味しくない」「時間がかかる」「むせる」等につながることもあります。おいしく健康にご飯が食べられる事が健康の近道なのです。

取り組んでいく中で「ご飯が美味しくなった」「話がしやすくなった」「よく笑うようになった」等の声が聞かれます。また、口の中のブラッシング（歯磨き）をする事で、歯茎の刺激となりそれは脳への刺激となり、脳の活性化（認知症の予防）にもなります。

健康で長生きをして頂くために、口腔ケアはすぐにでも取り組んで欲しい万葉苑の自信のケアなのです。

# 特集！ お世話になっているボランティア様を紹介！

～万葉苑での活動を通じて感じたこと～

## 灯火グループ

平成10年よりこちらに寄せてもらうようになりました。その時は皆若かったのですが、今は80歳前後の人ばかりになりいつ迄続けさせて頂けるか少し不安になっています。出来るだけ続けていきたいと思いますが十分な事も出来なくなり、期待に添えない事もあるとは思いますがよろしくお願い致します。



この灯火を消さないようにと思っていますが、若い人が入って下さったら良いと思いますが思うようになりません。1日でも永く続けられるよう見守って下さい。

(編集より：灯火グループさんは長年、万葉苑入居者様の衣類の修繕等でご協力頂いているボランティア様です。)

## 玉越 弘子 様

早いもので万葉苑でお世話になり4月で8年目に。

主人を送り独りの私には生きて行く上で少しでも苑の皆様のを整えることで喜んで頂ける幸せに感謝の日々です。

苑の職員さん方の明るいあたたかな声かけ、やさしいほゝ笑み、真摯な奉仕精神に心から安らぎを覚えます。



血縁がなくても人間の心の絆で互いに助けあい、励ましあう素晴らしいことです。

和顔施と云う言葉が大好きです。花のようにニコニコ笑う、出会った人の気持ちをほのぼのとさせる。自分の心の中に喜びや平安がなければ心からの笑顔で接することはとうてい出来ません。苑の若い職員さんにもそれがあふれています。嬉しい事です。

これからもほんの少しですが体力が続く限り整髪を続けて喜んで頂きたい。又皆様にお会い出来ることを楽しみに致しております。

「特養の介護あずかる 若き等に  
命あずかる尊さを見る」

(編集より：入居者様は整髪を楽しみにされています。今後もよろしくお願いします。)



## 紫紋会 会主 藤扇紫紋 様

歌と踊りで万葉苑に行かせてもらって二十余年になります。利用者の皆様ともすっかり馴染みになりました。特に夏祭りはきれいに浴衣を着て笑顔で楽しそうです。

紫紋会も今年で三十周年を迎えました。これからも皆様と一緒に楽しみ喜んでいけたらいいなと思います。

(編集より：紫紋会さんには夏祭りや敬老会など、歌や踊りでお世話になっています。)



発行者：社会福祉法人万葉福祉会

住所：〒630-8202 奈良市川上町875番地の1

電話番号：0742-27-1887

ホームページ：http://www.manyoen.jp

メールアドレス：info-manyoen@orion.ocn.ne.jp